

第1回審議会(2026年7月3日) 議事概要

開催日時	令和8年7月3日(金) 15時00分から17時00分	
開催場所	碧南市役所7階 第1委員会室	
出席者	委員	齊藤由里恵会長、平山修久副会長、深津有香委員、丸地弘泰委員 石附満江委員、磯貝美佐子委員、岡島晋一委員、神谷葉子委員、 原田孝司委員
	事務局	【開発水道部】 石川部長 【下水道課】 小澤課長、渡辺課長補佐、古川係長、中川係長 【支援事業者】 有限責任監査法人トーマツ
傍聴者	0人	
次第	1 開会 2 会長挨拶 3 議題「碧南市下水道事業の状況について」 4 その他 5 閉会	

1 開会

下水道課より開会の宣言がなされた。

水道課より6月議会に上程した水道料金の改定に係る条例について報告した。

2 会長挨拶

齊藤会長より挨拶をした。

3 議題「碧南市下水道事業の状況について」

(1) 碧南市下水道事業の概要

【事務局】

議題資料 P1～P10 について説明

【委員】

質疑・意見なし

(2) 下水道事業の経営状況

【事務局】

議題資料 P11～P18 について説明

【委員】

なぜ基準外繰入金が無くなるのか。

【事務局】

碧南市で財政非常事態宣言が出されたことが大きな要因である。

非常事態宣言解除後の方針については、現状決まっておりません。

【委員】

レジュメ 15 ページのグラフで、損益勘定留保資金と繰越利益剰余金の残高が交差する要因は基準外繰入金が要因という認識で問題ないか。

【事務局】

その認識で問題ありません。

【委員】

経費回収率 70%台というのは低いのか。

【事務局】

近隣市の平均は大体 75%程度であるが、全国的に見たら 95%程度が平均となっているため、低いと認識している。経費回収率が低いことに伴う収益的収支不足額については、令和 7 年度までは基準外繰入金での充当となっていたが、令和 8 年度からは基準外繰入金がなくなるため、収益的収支は 1 億円以上の純損失を見込んでおります。

【委員】

資金残高は増加しているが、使用料改定をするとさらに資金残高は増加するのか。

【事務局】

その認識で問題ありません。

【委員】

損益勘定留保資金が増加しているが、なぜこれだけ増加しているのか。

【事務局】

令和 6 年に経営戦略時にシミュレーションをしたものですが、汚水管の供用開始に伴い減価償却費が多くなっていたため結果的に損益勘定留保資金が増加することになっております。

【委員】

経営の目標値があれば教えてほしい。

【事務局】

基準外繰入については、令和 8 年度から 0 円ですが、将来的にも 0 を目指します。

経費回収率については、将来的には 100%を目指します。

企業債については、残高の上限は基準として定めておりません。

繰越利益剰余金及び損益勘定留保資金については、明確な数値は定めていないが、0 を下回らないよう調整していきます。

【委員】

災害の時に必要となる資金について、具体的な目標を示した方が良い。実際に災害が発生した際にいくらあれば事業が継続可能であることを示した方が、料金を改定する際に市民の理解を得られやすいのではないか。

【事務局】

次回以降の資料でお示しさせていただきます。

【委員】

今後の審議会で市民の方にもわかるように、下水道の財政状態の現状と、それを改善していくためにどのような投資等を行っていくのかが分かるように説明をしていただきたい。

施設更新計画と料金を結び付けて説明すること。市民に分かりやすく説明すること。説明不足にならないようにすること。

【委員】

なぜ碧南市は他市と比べて使用料が低いのか。

【事務局】

碧南市の下水道は平成 8 年度の供用開始後 30 年間料金を改定していないため。近隣市では、碧南市と同額の高浜市を除く市町は使用料改定を実施しております。

(3) 下水道使用料改訂の検討方針

【事務局】

議題資料 P19～P28 について説明

【委員】

財政計画について、施設整備計画は何年までをシミュレーションの範囲にしているのか。
また算定期間とシミュレーション期間がどのくらいなのか等目標値等を次回以降示してほしい。

上下水道一体の施設整備で、既存の施設整備計画等で国土交通省から出ている耐震化の目標等が組み込まれているか。

【事務局】

令和 6 年度に策定した経営戦略では、財政計画のシミュレーションについて、令和 16 年度までで考えており、10 年間となっています。算定期間については次回の資料で反映させていただきます。上下水道耐震化については、今後反映していく予定です。

【委員】

レジュメ 25 ページにあるように、次回以降、現状の需要家費と固定費と変動費が何%くらいなのかを示すこと。

基本料金と従量料金に按分する固定費がいくらくらいなのか。

【事務局】

次回の資料で反映します。

【委員】

令和 6 年度に策定した経営戦略時のシミュレーションから、前提が大きく変わった項目については、今回のシミュレーションに反映してほしい。

4 その他

次回の開催について、事務局から伝えられた。

5 閉会

事務局より閉会の宣言がなされた。